

S V9 2 1 双眼鏡

SVBONY

～お願い～

- 太陽などの強い光源を直接観察しないでください。
お客様の目に永久的な損傷を与えることになります。
- お子様のご使用の際は必ず保護者の監視下でご使用ください。
- 梱包材のビニール袋はお子様が進んだりしないように、お子様の手が届くところに置かないでください。間違えて口にする事で窒息することもありますのでご注意ください。

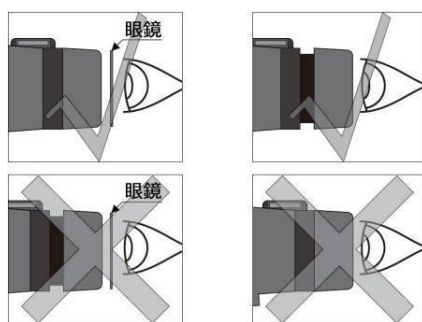
警告

この度は SVBONY 双眼鏡をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。商品説明書は双眼鏡の使用前によくお読みいただき、必ず大切に保管してください。



【使用前の確認】

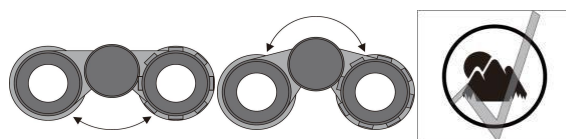
対物レンズキャップと接眼レンズキャップを取り外します。対物レンズキャップは本体に引掛けたままでも構いません。眼鏡をかけたまま覗く場合は、アイカップを縮めてください。眼鏡をかけたままでも、良好な視野が得られます。裸眼とコンタクトレンズ着用の際はアイカップを軽く固定されるまで引き出して、瞼に当たると丁度良い位置に調整して頂いてそのままお使いになれます。



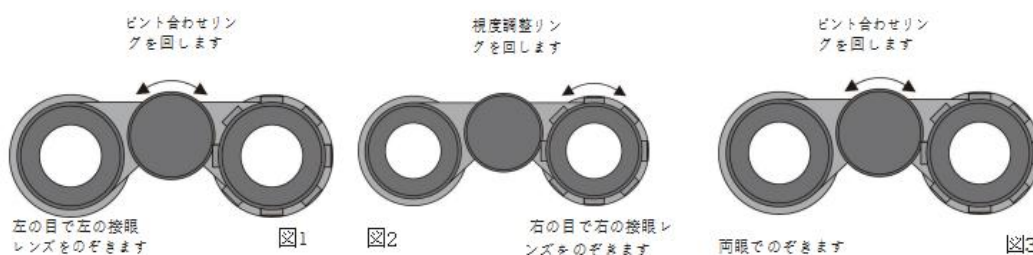
【眼幅調整】

眼幅調整とは、接眼部の間隔を自分の目の間隔に合わせる調整のことです。眼幅が合っていないと、使っているうちに目が疲れる場合があります。双眼鏡の眼幅調整を行う時、両手で本体を持ち、左右の結合部をゆっくり折るように動かします。接眼レンズをのぞき、左右の目で見える二つの円がきちんと重なれば OK です。その位置が、あなたのひとみの間隔となります。この位置の眼幅 目盛を覚えておくと便利です。ただし至近距離を見る場合は、左右の視界の円は上手く重ねられなくなります。この場合は、眼幅を少し狭める

ようにすると見易くなります。



【ピント調整方法】



もし左右の視度が同じなら接眼部の視度目盛を **0** に合わせ、中央部の視度調整リングを回してピントをあわせれば、両目でハッキリと像を見ることができます。ただし通常は左右の視度が異なる方が多いと思われます。その場合、以下の操作で両目のピントを合わせます。

(1)看板の文字など一点の目標を決めます。

(2)図1のように、左目だけで左の接眼レンズをのぞき、中央部のピント合わせリングを回して目標にピントを合わせます。

(3)図2のように、右目だけで右の接眼レンズをのぞき、右接眼部の視度調整リングを回して目標にピントを合わせます。

(4)これで左右の違いが調整され、両眼のピントのずれが解消されます。あとは、図3のように、中央のピントリングを回すだけで両眼同時にピント合わせができます。

◆上記の手順により両方の焦点が合い、明瞭でくっきりとした視界が楽しめます。(調整方法が間違っていると視野がぼやけますので、ぜひ調整方法に従ってセットしてください。)

保証期間：

1、保証に関しては1年間とさせていただきます。何か質問や間がございましたら、お気軽にアフターサービスまでお問い合わせください。

2、以下のフォームに正確な情報を入力して、弊社まで送付してください。

保証書	
製品型番 (SV)	
販売店	
販売日	
お客様	
ご住所	
ご氏名	
保証期間	ご購入日より1年間 必ず、ご購入を証明できるものを保管してください。
備考	